

尾藤義昭

県政報告

<http://seki-bitou.jp>



第127代 岐阜県議会議長に就任致しました。



県議会の第127代議長に尾藤義昭氏、第126代副議長に野島征夫氏が8日、就任した。同い年で、ともに首長としての行政経験も持つ2人。人口減少、

尾藤義昭議長

明快な議会推進

少子高齢化、担い手不足など県政が直面する諸課題や議会改革について記者会見で抱負を語った。

(宮本覺)

「執行部と議会が互いに言つべきことを言い、意見を出し合い、県民の負託に応えていく」と決意を込める。

関市議を経て1991年に県議初当選。総務委員長、監査委員、副議長などを務めた。2007年から関市長を1期務め、15年から再び県議となった。

議会改革では、一般質問における分割質問方式の選

択制の導入や、本会議中継の手話通訳導入、委員会日程の見直しなどを推進するとし「県民に分かりやすい議会にしていこう」と強調した。

少子高齢化対策の重要性にも触れ「働く女性が安心して産み育てることができる環境をどうつくるのか。子育て支援の問題に目を向けたい」と掲げた。

関市長住町。72歳。



バッジ着用式



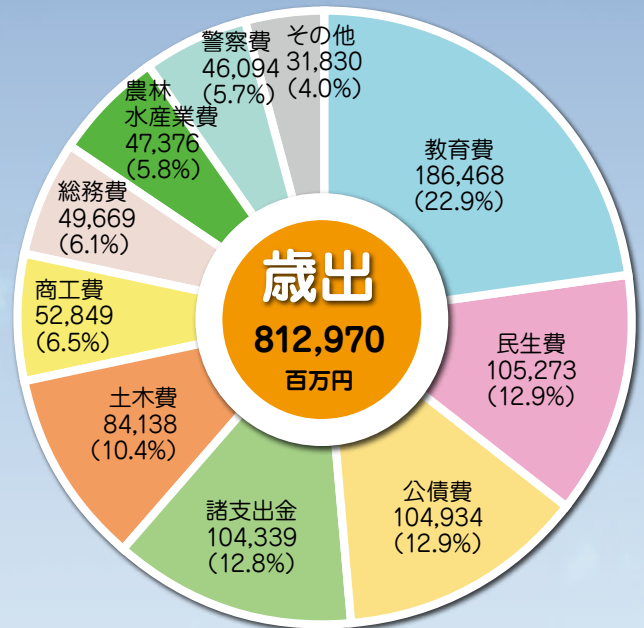
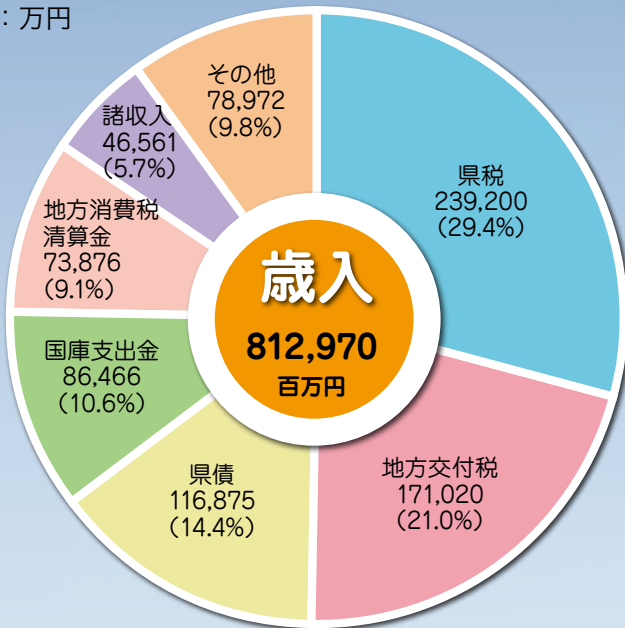
就任の挨拶



初の議会運営

平成30年度 岐阜県当初予算の概要

単位：万円



「清流の国ぎふ」づくり深化と挑戦

I 「人づくり」と「生産性向上」

- 1 きめ細かな人づくりの展開
- 2 第4次産業革命と生産性向上

II 2020東京オリ・パラを見据えた「ぎふブランド」づくりと内外交流戦略

- 1 東京オリ・パラ戦略の展開
- 2 観光産業の基幹産業化
- 3 未来につながる「ぎふブランド」づくり
- 4 芸術・文化の振興
- 5 多層的な国際交流の推進

III 安全・安心・健康づくり

- 1 医療と福祉の充実・連携
- 2 県民総参加による健康づくり
- 3 災害に強い県土づくり
- 4 美しい自然と環境を次代へ引き継ぎ
- 5 ネットワーク・インフラの整備



先代議長の村下貴夫議員に感謝状の伝達。



念願の春日神社東側の道路が完成!!～いよいよ8月に開通～



第8回 高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン大会実行委員会の記者発表に参加しました。



組合長を務める長良川中央漁業協同組合の活動として長良川で1万匹の稚鮎を放流しました。